

# 取付管位置の報告書記入例


「排水設備設置義務者保管」と間違えないよう注意する。

図面及び工事情報入力ツール対象番号  
(平面図及び工事情報入力ツールに付した番号を記入)


市提出用

公共下水道取付管位置の報告 No. 〇〇

布設位置の地番 **大垣市丸の内2丁目29**

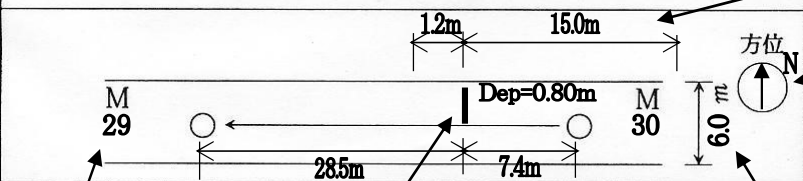
設置義務者の承諾  
住所 **大垣市丸の内2丁目29**  
氏名 **大垣 太郎** 

承諾に従い施工したことを報告します。

施工業者 **丸の内建設(株)**  
現場代理人 **山田 一夫** 

平成〇〇年 〇月〇〇日

大垣市水道部下水道課長様



必ず本人に記入してもらうこと。  
(代筆は不可)  
自署の場合、押印不要

土地と取付管との位置関係

矢印とN(方位)を記入する。  
(左が下流なので注意)

マンホール番号

取付管  
左が下流となっているので、取付管の記入には左右の間違いがないように注意する。  
路面からの深さ(土被り)を記入する。

道路幅を記入

## (注意事項)

1. 報告書は、指定様式に写真とともにA4フラットファイルに整理して、工事写真とは別冊にして提出すること。(指定様式は資料9-2参照)
2. 表紙に公共下水道取付管布設報告書(総括表)と取付管番号を示した平面図を添付すること。
3. 作成した取付管位置報告書等はすべてスキャン(PDF)し、CD-Rに保存して提出すること。(提出方法は資料9-3参照)

市提出用

## 公共下水道取付管位置報告

No. ○○

布設位置の地番 大垣市丸の内2丁目29番地

設置義務者の承諾

住所 大垣市丸の内2丁目29番地

氏名 大垣 太郎 (印)

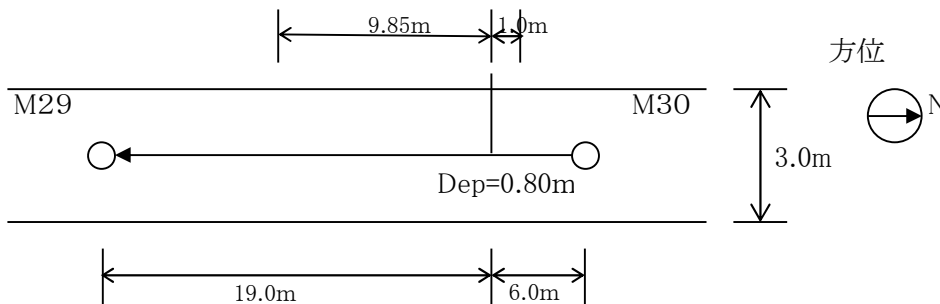
承諾に従い施工したことを報告します。

施工業者 (株) 大垣市

現場代理人 大垣 太郎 (印)

※自署の場合、押印不要  
令和○○年 ○月○○日

大垣市水道部下水道課長様



①全景図(構造物などの位置から取付管の位置がわかる写真)



(1/4)

②深さ(土被り)がわかる写真



(2/4)

③官民境界からの根入れがわかる写真



(3/4)

④写真①～③では、写っていない不可視部分の写真(不可視部分がある場合のみ)



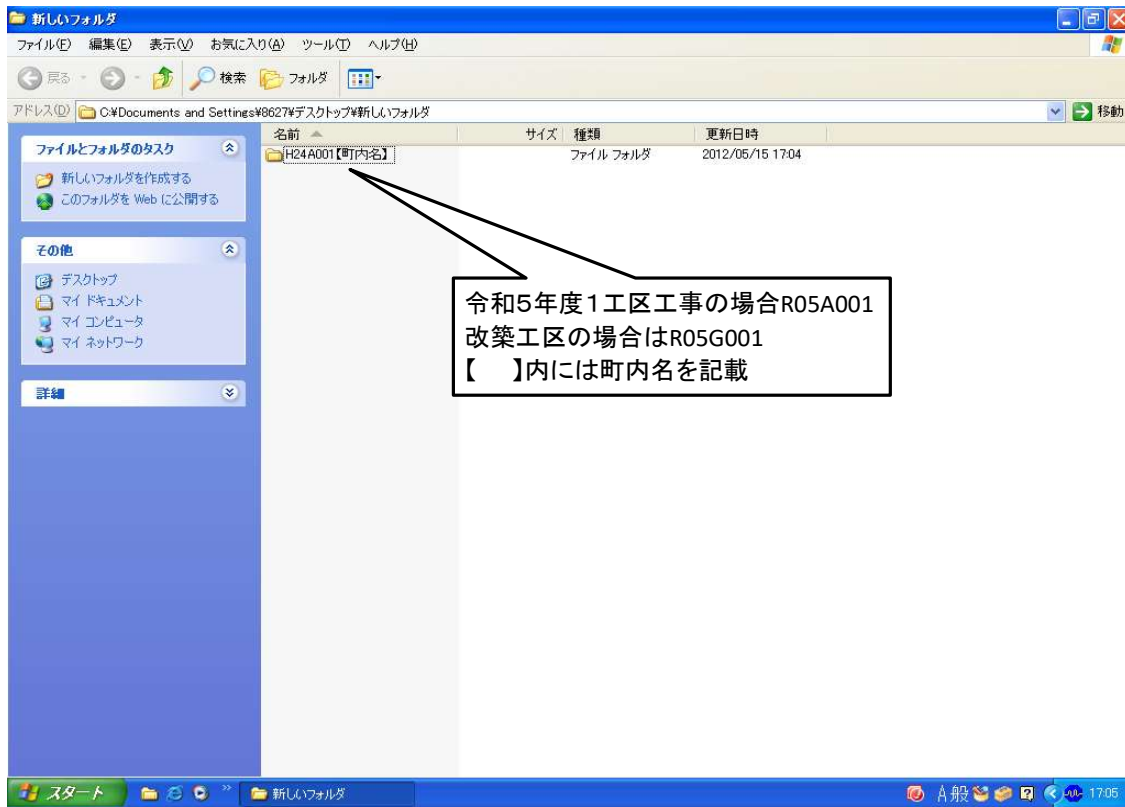
(4/4)



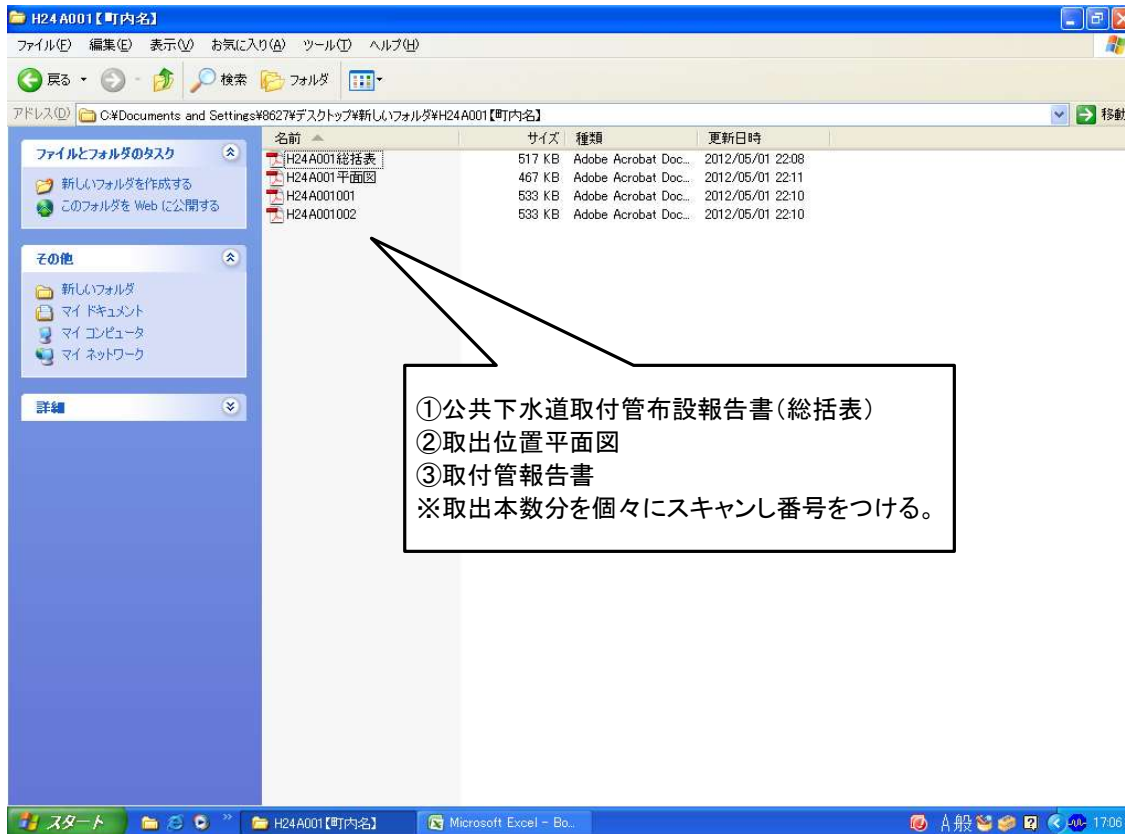
# スキャン(PDF化)した取出管報告書の提出方法

資料9-3

## ①工区のフォルダの作成



## ②工区フォルダ内にスキャンしたデータを下記のようにまとめる。



## ③データを市担当者に提出する。(CD-R、あるいはメールでのデータ送信も可)